

黄色い工作車の乗車体験が行われた「ゆいレール祭り2011」
＝6日、那覇市の沖縄都市モノレール本社敷地



「幻の電車」にドキドキ

ゆいレール祭り 親子連れでにぎわう



沖縄都市モノレール(仲吉良次社長)は6日、那覇空港駅近くの本社敷地内で「ゆいレール祭り2011」を開いた。普段は見ることができない車両工場見学など多くのイベントが催され、雨模様だった

が多くの親子連れが訪れた。今回、注目を集めたのは工作車の乗車体験。通常、点検のために深夜だけ運行しているため「幻の黄色い電車」とも呼ばれている。先着順1回15人限定で10回行われたが、早い時間から列ができるほど人気だった。

モノレールのファンという城北小1年生の久場大聖君(7)は「黄色い色の電車で好き。幻の電車なので乗ることができてうれしかった。1両で小さいのに大事な仕事をしているのがすごいと喜んでいました。」

と喜んでいました。

動画